

エンバク・ライムギの品種選定のポイント

● 夏播き年内どり

6月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
----	---	---	---	----	----	----	---	---	---	---	---	---

サイレーヅ	ハ ヤ テ	発酵品質良く，嗜好性抜群。 適期播種（8/25～8/30）が多収のポイント。
乾 草	ヘイオーツ	細茎で乾草調製に最適。 冠さび病汚染畑で威力を発揮。
青 刈	ヘイオーツ ハ ヤ テ	11月～2月にかけて，立毛貯蔵されたエンバクを刈取り給与できる。

● 秋播き翌春利用

6月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
----	---	---	---	----	----	----	---	---	---	---	---	---

サイレーヅ	オールマイティ	乳熟期で水分調整し，収穫。
乾 草	〈ライムギ〉 春 一 番 初 春	出穂前の収穫で嗜好性良好。 積雪地帯では9～10月に播種。
	ヘイオーツ	冬枯防止には越冬前草丈を15cmとする。
青 刈	オールマイティ 太 豊	草丈1～1.5mで2回刈りできる。刈高10cmで再生を促がす。年内刈後の越冬性良好。

● 春播き初夏利用

6月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
----	---	---	---	----	----	----	---	---	---	---	---	---

サイレーヅ	ハ ヤ テ	10a当たり10～15kgの密播で収量増。
乾 草	ヘイオーツ	早播きほど極多収。茎やわらかく，品質極上。
青 刈	ヘイオーツ	穂ばらみ期から刈取り利用できる。